

- 「仲間を大切に！」 適材適所で、責任を持って業務遂行できる社員を指導育成する。
- 手間を惜しまず、分からないことは理解するまで教える指導の徹底。そして コスト意識の醸成も。

旭ファーム(株)の概要

【設立】平成19年9月（創業 昭和42年6月）

【代表者】大迫 尚至

【売上】18億2千万円

【事業内容】養豚業

【経営面積】ケンボロー35 母豚1800頭

【主要取引先】鹿児島ミート、コワダヤ

【従業員数】30人

【所在地】鹿児島県薩摩郡さつま町

宮之城屋地 2771番地

【ホームページ】<https://www.asahi-farm.jp/>



「分からないことは、理解するまで教える」を徹底

【研修内容】

- ・まずは「病気の進入防止」のための消毒・防疫対策の習得と「けが」しないための安全対策の指導の徹底
- ・入社当初は繁殖から肥育まで、幅広く従事し、体験し、農場全体の業務の流れを理解させる。手間を惜しまず、分からないことは理解するまで教える指導の徹底。
- ・専門性を高めるため、責任感をもって業務にあたれるよう、ある程度任せつつ、研修指導者による確認チェックで業務遂行状況を確認し指導に役立っている。
- ・動薬や飼料メーカー等による勉強会による知識技術の向上。
- ・県内外で開催されるセミナー、異業種交流への参加で更なる資質向上。

【特長的な取組】

- ・生産から肥育までの幅広い業務を経験させ、適性や個性・性格を考慮して従業員を適材適所に配置する取り組み。また従業員の様々な技能も活用して、経費・コスト低減を図っている。
- ・世の中が求めている肉質、価格のニーズに応えるため、管理方法や、今後に向けた新しい品種の導入に研究を怠らない社長の姿勢を、従業員も共有するようにしている。

鹿児島白豚の独自ブランド鹿児島XX,OXで、こだわりの豚肉を生産



飛び抜けた繁殖性をもつケンボロー35♀にバークシャー（黒豚）の血統が入ったハイブリッド豚♂をかけあわせ、高い繁殖性と美味しい肉質を両立させた豚肉です。鹿児島OXには、名字の大迫と無限の可能性という由来がかけられています。農場は繁殖1か所、離乳・育成1か所、肥育3か所に分かれており、従業員それぞれが責任をもって担当しています。